

本時の指導 (7/8)

(1) 目標

ALT の妹が日本に来てみたくなるように、高知や日本のおすすめの場所について、自分が伝えたい内容をまとめ、メモなどを活用しながら、簡単な語句や文を用いて、伝え合ったり、質問に答えたりする。

(2) 評価規準

ALT の妹が日本に来てみたくなるように、高知や日本のおすすめの場所について、自分が伝えたい内容をまとめ、メモなどを活用しながら、簡単な語句や文を用いて、伝え合ったり、質問に答えたりすることができる。

【思考・判断・表現】

相手からの質問をもとに加筆・修正して、再構築しながら表現しようとしている。【主体的に学習に取り組む態度】

(3) 準備物

ワークシート、掲示物

(4) 学習の展開

	学習活動	指導上の留意事項	評価規準
導入	<p>1. Greeting</p> <p>2. 前時の振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>前時に行った好きなことやものについて1名が発表する。</li> </ul>		
展開	<p>★今日の課題、目標を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">                     バニヤンが日本に来てみたくなるように、おすすめの方法について、伝えあったり、質問に答えたりすることができる。                 </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>Program8 で伝えたおすすめの方法について1名が発表する。</li> <li>単元の最初に見た ALT の妹からのビデオレターを見て、ゴールイメージをつかむ。</li> </ul>		
	<p>2. Mapping</p> <p>Program8 で作成した「おすすめの方法」紹介の文に、自分の経験などを加える。</p> <p>3. Activity</p> <p>①Speaking 1</p> <p>マッピングのキーワードをもとにおすすめの方法について話す。⇒聞き手は必ず1つ質問する／わかりにくい部分の確認。質問された内容などをマッピングに加える。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分がその場所で体験したことを加えるとより説得力が増し、行ってみたいと思ってもらえるということを確認し、本時のゴールイメージを持たせる。</li> <li>ここでは英文を書かせずに、キーワードのみで書かせるようにする。</li> </ul>	<p>★ALT の妹が日本に来てみたくなるように、高知や日本のおすすめの方法について、自分が伝えたい内容をまとめ、メモなどを活用しながら、簡単な語句や文を用いて、伝え合ったり、質問に答えたりする。</p>

	<p>変えるなどして再構築の跡が見えるようにさせる。</p> <p>【中間評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>言いたかったけど言えなかった表現の共有</li> </ul> <p>②Speaking 2</p> <p>加筆・修正したマッピングをもとにおすすめの方法について話す。⇒聞き手は必ず1つ質問する／わかりにくい部分の確認。質問された内容などをマッピングに加える。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>質問された内容を加えたり、修正をするなどして、より分かりやすい紹介になるように促す。</li> <li>授業序盤の発表との変化に気づかせる。</li> </ul>	<p>ることができる。【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>相手からの質問をもとに加筆・修正して、再構築しながら表現しようとしている。【主体的に学習に取り組む態度】</li> </ul>
4. 発表	<p>1～2名程度が発表する。</p>		
4. Writing	<p>口頭でのやりとりを通して深めた自分の考えを文章にする。</p>		
まとめ	<p>4. コメント</p> <p>5. 振り返り</p> <p>本時の評価規準をもとに振り返る。</p> <p>6. 次時の予告</p> <p>7. あいさつ</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>加筆・修正するなどして、より ALT の妹にとってわかりやすい紹介文になっていたかどうかを中心に肯定的コメントをする。</li> </ul>	

(5) 板書計画

